

## 嫌らしい小問集合

範囲：小問集合	難易度：★×6	得点 <span style="float: right;">/36</span>
---------	---------	---

出典：2023年度 大阪府 C 大問 1※(8)除く

次の問いに答えなさい。

(1)  $-a \times (2ab)^2 \div \left(-\frac{2}{3}ab^2\right)$  を計算しなさい。

(2)  $\frac{6+\sqrt{8}}{\sqrt{2}} + (2-\sqrt{2})^2$  を計算しなさい。

(3)  $a$  を 0 でない定数とする。 $x$  の二次方程式  $ax^2 + 4x - 7a - 16 = 0$  の一つの解が  $x=3$  であるとき、 $a$  の値を求めなさい。また、この方程式のもう一つの解を求めなさい。

(4)  $a, b, c, d$  を定数とし、 $a > 0, b < 0, c < d$  とする。関数  $y=ax^2$  と関数  $y=bx+1$  について、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 1$  のときの  $y$  の変域がともに  $c \leq y \leq d$  であるとき、 $a, b$  の値を求めなさい。

(5)  $n$  を自然数とする。 $n \leq \sqrt{x} \leq n+1$  を満たす自然数  $x$  の個数が 100 であるときの  $n$  の値を求めなさい。

- (6) 二つの箱 A, B がある。箱 A には 1 から 4 までの自然数が書いてある 4 枚のカード  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{4}$  が入っており, 箱 B には 4 から 8 までの自然数が書いてある 5 枚のカード  $\boxed{4}$ ,  $\boxed{5}$ ,  $\boxed{6}$ ,  $\boxed{7}$ ,  $\boxed{8}$  が入っている。A, B それぞれの箱から同時にカードを 1 枚ずつ取り出し, 箱 A から取り出したカードに書いてある数を  $a$ , 箱 B から取り出したカードに書いてある数を  $b$  として, 次のきまりにしたがって得点を決めるとき, 得点が偶数である確率はいくらですか。A, B それぞれの箱において, どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

きまり :  $a$  と  $b$  の最大公約数が 1 の場合は  $a+b$  の値を得点とし,  $a$  と  $b$  の最大公約数が 1 以外の場合は  $\sqrt{2ab}$  の値を得点とする。

- (7)  $a$  を一の位の数が 0 でない 2 けたの自然数とし,  $b$  を  $a$  の十の位の数と一の位の数とを入れかえてできる自然数とするとき,  $\frac{b^2-a^2}{99}$  の値が 24 である  $a$  の値をすべて求めなさい。

**【解答例】**

(1) (4点)

$$-a \times (2ab)^2 \div \left(-\frac{2}{3}ab^2\right) = -a \times 4a^2b^2 \times \left(-\frac{3}{2ab^2}\right) = \frac{12a^3b^2}{2ab^2} = \mathbf{6a^2}$$

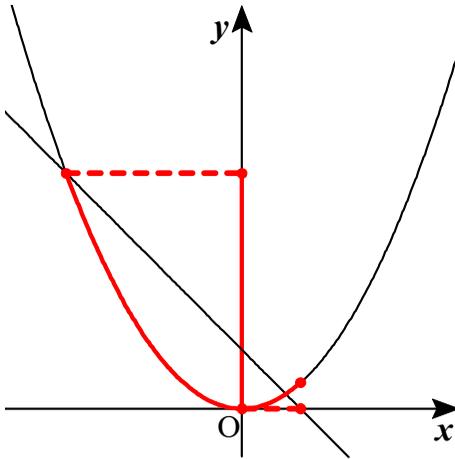
(2) (4点)

$$\frac{6 + \sqrt{8}}{\sqrt{2}} + (2 - \sqrt{2})^2 = \frac{6}{\sqrt{2}} + 2 + 4 - 4\sqrt{2} + 2 = \mathbf{8 - \sqrt{2}}$$

(3) (完5点)

$$ax^2 + 4x - 7a - 16 = 0 \text{ に, } x = 3 \text{ を代入して, } 9a + 12 - 7a - 16 = 0, \mathbf{a = 2}$$

$$2x^2 + 4x - 14 - 16 = 0, \text{ 整理して, } x^2 + 2x - 15 = 0, (x - 3)(x + 5) = 0$$

もう一つの解は,  $\mathbf{x = -5}$ (4) (完5点) **要注意問題**

$a > 0, b < 0$  なので, グラフ概形は左図のようになる。

$-3 \leq x \leq 1$  で, どちらも最小値は  $c$ , 最大値は  $d$  であるが,

$y = ax^2$  は,  $x = 0$  で最小値をとる。

よって,

$y = ax^2$  に  $x = -3, x = 0$  を代入し,

$$d = 9a, c = 0$$

$y = bx + 1$  に  $x = -3, x = 1$  を代入し,  $d = -3b + 1, c = b + 1$

よって,  $\mathbf{b = -1}$

$$9a = 4 \text{ より, } \mathbf{a = \frac{4}{9}}$$

**【コメント】** (4) はよくあるひっかけ問題なはずなのですが, 文字で出題されることによって結構間違えた人多いのではないのでしょうか。そうだと信じたい, 私今回の問題で唯一間違えました。かなり恥ずかしい。地味に (5) (6) (7) もかなりシンドイですよ。流石大阪府 C。

**【作成】** 高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>

(5) (6点)

例えば、 $1 \leq \sqrt{x} \leq 2$ なら  $x$  の個数は 1~4 の 4 個 ( $4-1+1=4$ )

$3 \leq \sqrt{x} \leq 4$ なら、 $x$  の個数は 9~16 の 8 個 ( $16-9+1=8$ ) となる。

各辺を 2 乗し、 $n^2 \leq x \leq (n+1)^2$  (※)

$(n+1)^2 - n^2 + 1 = 100$  となればよいので、 $2n+2 = 100$ ,  $n = 49$

※中学範囲では気にする必要はないが、2 乗する際は不等号の向きに注意。

今回は各辺  $>0$  なのでそのままの向きが良い。負になる場合注意。

(6) (6点)

そんなに数も多くないので、大人しく書き出す。

1 - 4	2 - 4 ●	3 - 4	4 - 4	答えは、
5 ●	5	5 ●	5	<b><math>\frac{7}{20}</math></b>
6	6	6 ●	6	
7 ●	7	7 ●	7	
8	8	8	8 ●	

例えば、1 - 5 は最大公約数が 1 なので、 $1+5=6$  (偶数)

2 - 4 は最大公約数が 2 なので、 $\sqrt{2 \cdot 2 \cdot 4}=4$  (偶数)

(7) (6点)

$x, y$  を自然数とし ( $y > x$ )、 $a = 10x + y$ 、 $b = 10y + x$  と置く。

$$\frac{(b+a)(b-a)}{99} = \frac{(11x+11y)(9y-9x)}{99} = (x+y)(y-x) = 24$$

$x+y > y-x$ 、 $24 = \textcircled{1}24 \times 1$ 、 $\textcircled{2}12 \times 2$ 、 $\textcircled{3}8 \times 3$ 、 $\textcircled{4}6 \times 4$

①  $x+y = 24$ 、 $y-x = 1$ 、 $y = 13, x = 11 \dots \dots$  と代入していくと、無理なことがすぐ分かる。

②  $x+y = 12$ 、 $y-x = 2$ 、 $y = 7, x = 5$  とすぐ満たすことが分かる。

③は無理、④は  $y = 5, x = 1$  となるので、求める自然数は、 $a = 57, 15$